

カリキュラム

コースコード：21-29

タイトル	経営トップセミナー(11月)【瀬戸校】		
サブタイトル	「人を大切に経営」の神髄と実践		
研修のねらい	新型コロナウイルスの発生により中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化しており、今後の事業継続や経営のあり方について、多くの企業が悩みや課題を抱えている状況です。しかし、「人を大切に経営」に取り組む企業は、コロナ禍においても安定した経営を行い、社員のモチベーション向上やビジネスモデルの再構築を図っています。この研修では、社会情勢や価値観の変化などが激しい近年においても変わらず、今こそ向き合いたい「人を大切に経営」の意義や本質を理解するとともに、事例企業の取り組みの紹介や対談を通じて、今後の実践に向けた課題や解決策を考えます。		
研修の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・「人を大切に経営」の意義や本質について理解します。 ・事例企業の取り組みを通じて、「人を大切に経営」を実践するためのヒントを掴みます。 ・グループディスカッションを交え、自社で実践していくための課題や解決策を検討します。 		
対象者	経営者、経営幹部、後継者	定員	30名
		研修期間/時間数	2021年11月2日(火) 1日 6時間
会場	中小企業大学校 瀬戸校	受講料	16,000円

科目構成

日付	時間	科目	内容	講師
11/2 (火)	9時50分～10時00分	開講式・オリエンテーション		
	10時00分～11時30分	【基調講演】 「人を大切に経営」の神髄	「人を大切に経営」とはどのような経営なのか。事例を交えて、その神髄を学びます。	電気通信大学 産学官連携センター 客員教授 竹内 利明 (人を大切に経営学会副会長)
	11時30分～13時00分	【事例研究】 「いい会社をつくりましょう」	「人を大切に経営」を実践している企業の具体的な取り組み内容について、これまでのプロセスを踏まえて紹介します。	伊那食品工業株式会社 代表取締役会長 井上 修 (第8回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」 中小企業庁長官賞受賞)
	13時00分～14時00分	昼休憩		
	14時00分～15時00分	【対談】 「人を大切に経営」の実践に向けた課題と解決策	事例企業の取り組みを振り返り、「人を大切に経営」の実際について、対談を通して深堀します。	<事例企業> 前掲 井上 修
	15時00分～17時00分	【グループ討議】 「人を大切に経営」の実践に向けて	講義と事例研究で学んだ内容を踏まえ、我が社が明日から実行する「人を大切に経営」の小さな一歩を考えグループで共有します。できない理由を考えるのではなく、自分事としてできる方法を考えて発表することで知識の定着を図り実践する準備をします。	<コーディネーター> 前掲 竹内 利明
	17時00分～17時10分	閉講式		

講師氏名	略歴
竹内 利明 (たけうち としあき) 電気通信大学 産学官連携センター 客員教授	1976年青山学院大学理工学部経営工学科卒業、経営後継者として自動車部品メーカー勤務。その後、コンサルタント会社創業。2000年電気通信大学客員助教授、以降、特任教授を経て現在産学官連携センター客員教授。2011年電気通信大学優秀教員賞(教育関係)受賞。2003年「創業ベンチャー国民フォーラム」起業支援家部門奨励賞受賞、2013年経済産業省「社会人基礎力を育成する授業30選」選出。2020年中小企業基盤整備機構から中小企業者の活躍及び地域の活躍に貢献したことにより感謝状を授与されて「中小企業応援士」を委嘱される。2020年「地域活性化伝道師」(内閣府)登録。 「人を大切に経営学会」副会長、ビジネス支援図書館推進協議会会長。 経済産業省各種研究会委員・審査会委員(中小企業政策、政策評価他)、科学技術振興機構審査会等委員(政策評価、A-S T E P)第2期東京都図書館協議会委員、自治体の産業政策関連委員会委員(現職：市原市・多摩市)を歴任。
井上 修 (いのうえ おさむ) 伊那食品工業株式会社 代表取締役会長	1975年法政大学経営学部卒業、1979年1月伊那食品工業株式会社入社。1986年4月東京営業所所長。1987年12月取締役東京営業所所長。1988年2月アドコマース株式会社取締役(現在に至る)、1991年3月常務取締役営業本部長、2005年3月代表取締役社長に就任。2019年3月代表取締役会長に就任。現在に至る。2007年1月公益財団法人中小企業研究センター「グッドカンパニー大賞」グランプリ。2008年3月三重県庁日本環境経営大賞表彰委員会事務局第6回日本環境経営大賞「環境経営パール大賞」。2018年3月人を大切に経営学会第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞「中小企業庁長官賞」受賞。

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので、予めご了承ください。